

車載プリンタ用 (EP-300、 新型XP-650)

Q1	プリンタの価格は？ ペーパーロール紙の価格は？	A1	ホームページの“お知らせ/お問合せ”のページに全国デンソー販社の連絡先Mapを掲載していますので、最寄のデンソー販売店までお問い合わせください。 *)EP-300は既に販売を中止しております。但し、修理、発行者印字サービスの対応は可能です。
Q2-1	メッセージ印字サービスの方法は？納期は？ (EP-300)	A2	ご要望のメッセージ印字内容詳細をFAX、またはメールにてご連絡頂きます(有償、申込書はホームページに掲載)。既にプリンタをご購入の場合には、メッセージ印字ソフトの入った専用のICメモリカード(ダウンロード手順書)を送付(一時貸し出し)し、お客様にてダウンロードして頂きます。使用后、ICメモリカードはご返却頂きます。通常は、送付までに2週間頂いております。
Q2-2	メッセージ印字サービスの方法は？納期は？ (XP-650)	A2	ご要望のメッセージ印字内容詳細をFAX、またはメールにて申請・依頼頂きます(無償、申込書はホームページに掲載)。その実ソフトを申請して頂いたeメールアドレスに送付します。お客様は受領したソフトを一旦パソコンに保存し、市販のUSBメモリに入れ、XP-650のUSBポートに電源を入れた状態で挿入してください。詳細のダウンロード方法、及び留意点は、ホームページ http://www.denso-wave.co.jp/download/etcp/ep300.html の手順マニュアルを参照下さい。製作に掛るリードタイムは、通常、2週間頂いております。 *)車載プリンタが複数台購入済みで、同等の発行者印字を行う場合、このソフトで何台でもインストールすることができます。
Q3	メッセージ印字サービスは、無償か有償か？ (EP-300、XP-650)	A3	旧型EP-300は、有償です(金額は最寄のデンソー販売社へご確認ください)。新型XP-650は、メールでのソフト送付で、お客様の市販のUSBメモリに書き込み、車載プリンタへダウンロードしてもらいます。この為、無償です。
Q4	料金所マスタの更新は無償？有償？ (EP-300、XP-650)	A4	EP-300は、ICメモリカードにて有償貸し出し(ダウンロード)となります。メッセージ印字同様、詳細は販売店(ホームページの“お知らせ/お問合せ”ページにデンソー販社の連絡先map掲載)までお問合せください。XP-650はホームページに掲載の最新版料金所マスタを市販のUSBメモリにてお客様自身でダウンロードしてもらう方法になります(無償)。手順は、メッセージ印字同様、ホームページの手順マニュアルを参照下さい。
Q5	プリンタの寿命は？(保証期間1年後の対象は？)	A5	サーマルプリンタの為、ヘッド部はメンテナンスフリーですが、寿命はあります。その他部品含め、修理の際は都度修理見積りを提示させて頂きます。参考)プリンタヘッドの寿命は1億パルス(ドット)です。これを紙幅、ドットピッチより計算しますと、印字率12.5%として(全て黒く塗りつぶすことは無い)、紙長約260mの寿命に相当します。
Q6	紙は市販品を使えるか？	A6	紙は専用品です。高耐熱・高耐光用の感熱紙(サーマル紙)を使用しています。故障の原因になりますので、専用品の購入は最寄の販売店(A1参照)までお問合せください。
Q7	ペーパーロール紙の装着の仕方は？	A7	EP-300は、初めにプリンタの電源を入れます。プリンタのペーパーロールホルダの爪を押して開きます。ペーパーロール紙にホルダ内の心棒を通します(向きは関係なし)。紙は下から手前側の方向で紙端をプリンタヘッドの挿入部分に差し込みます(金属と黒板の間)。そのままの状態、「紙」キーを押して紙送りをし、紙端がローラに巻付けば自動的に手前から上がってきます。心棒を所定の位置に装着し、最後にホルダを閉じれば完了です。XP-650は、紙を装着し、若干端を出し、蓋を上から被せるだけのワンタッチ装着です。(紙に裏表あり。裏面は印字できません。)
Q8	利用明細書の印字を領収書へ変更できるか？	A8	「領収書」への変更は可能です。但し、「領収証」への変更は出来ません。発行者印字サービスの申込書にて、依頼下さい。
Q9	デンソーETC車載機はどのモデルでも接続・利用可能か？	A9	外部インターフェイス付きの車載機ならどのモデルでも接続可能です。ナビ連動型車載機はインターフェイス仕様が異なる為、接続できません。その他詳細は、販売店までご確認ください。

Q10	ETCゲート通過時、利用明細書が印字されなかった？	A10	ETC自動ゲートではなく、一般ゲートのカードを手渡しで処理した場合、ETCカードに履歴が書き込みされないようです(センター側には履歴データは飛ばす)。また、ETCゲート通過時リアルタイムでの印字は、車内ノイズによる通信障害、路側アンテナ-車載機電波の関係、車載機-ETCカードとの接触の関係で100%印字できるとは限りません。車載プリンタはマニュアル手動印字が可能ですので、ETCカードにその履歴が書き込まれていれば、事後印字してください。
Q11	車載プリンタを卓上用として兼用できるか？	A11	出来ません。 通信仕様が異なる為、動作しません。
Q12	利用明細書はETCゲート通過時、自動的に印字される？	A12	車載プリンタの場合、ETCゲート通過時(ETCカードへ課金時)、利用明細書は自動的に1枚発行されます。但し、万が一、紙が無かったり、紙がジャムっていたりした場合でも、プリンタのキーを押下することによって手動でETCカード上にある過去の利用履歴を印字することが出来ます。
Q13	車載プリンタの配線・結線方法は？	A13	車載プリンタの黒コネクタケーブルを黒コネクタを車載機の裏コネクタに結線します。もう片側の白コネクタをプリンタ本体のケーブルの白コネクタと結線します。詳細は取付けマニュアルを参照ください。 次に、電源のギボシ端子をACC(あるいはバッテリー)の+と-に適当なワイヤを使用して正しく結線します。 もう1つのコネクタは、タクシメータ用ですので、必要ありません。そのまま何とも結線せず、宙ぶらりんの状態で結構です。
Q14	車載プリンタの電源はどこから取るべきか？ バッテリーorACC？	A14	通常はACCからプリンタの電源を取ることをお勧めします。 バッテリー直接ですと、印字しない場合でも多少なりともプリンタは消費電流を消費しますので、バッテリー上がりの原因となり得ます。しかしながら、ACCの場合、例えばキーを抜いた状態で印字する運用がある場合には印字できません。 *)印字時消費電流、200mA弱。待機時消費電流、約90mA。
Q15	利用履歴を印字すると「料金未確定」または、「-----」と印字されるところがある	A15	正常な動作です。 首都高、阪高などでは、車種分類が大型・普通の2分類しかなく、特殊車両やトレーラーの貨車の有無によって、料金が異なります。 現状、ETCゲート通過時点でリアルタイムに貨車を牽引しているかどうか判別できない為、路側から「料金未確定」なるデータを降らせて、ETCカードに書き込まれます。この場合には、料金未確定と印字されます。(月遅れのクレジットカード会社からの請求書には料金が確定され、請求されます) また、最近(2011年初)、阪神高速・神明道路の出口にて、近距離割引対応としてこのデータを降らせてくる箇所があります。車載機は、「通行できます」という音声を流しますが、プリンタは、「料金未確定」と印字します(¥0課金の意味)。 *)プリンタのバージョンによっては、「-----」と印字します。 阪神高速道路公団のホームページ(参照): http://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/etc/etc_waribiki/rirekikanriSW.html